

# 一 般 質 問 通 告 書

平成 2 4 年 第 2 回 定 例 会 No. 1

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	答 弁 を 求 め る 者
1	川 村 武 俊	1 肉用牛導入事業について	(1) 町肉用牛導入事業を中止した原因をどう考えているか。 (2) この事業は、畜産農家が安定的な経営をしていく上で、必要不可欠な事業であったことから、新しく町有牛導入事業を始めたことは喜ばしいことであるが、その開始に当たって、中止した事業の原因究明は十分行ったか。	町 長  町 長
		2 公共施設の整備について	(1) 老朽化した学校施設（那間小学校、茶花小学校）、給食センター、焼却施設、役場庁舎の建て替えはどう推進していく計画であるか。 (2) 施設の建て替えに当たっては、自然エネルギーの導入やLEDの使用により、施設の維持管理費用の削減を図っていく考えはないか。	町 長 教 育 委 員 長  町 長
		3 犬の飼養管理について	(1) 昨年度、与論で捕獲、引き取られた犬は66匹に上っているが、飼い主の適正な飼養管理と意識の向上を図るためにも、「犬の飼養管理に関する条例」を制定する考えはないか。	町 長
2	大 田 英 勝	1 災害時の応援協定について	(1) 昨年の東日本大震災を教訓に、災害時に物資や人的支援を相互に行う災害時応援協定を結ぶ事例が出てきた。いい取組だと考えるが、本町も検討される考えはないか。 (2) 仮に協定を結ぶとすれば、姉妹盟約を結んでいる錦江町、口之津町時代からの流れで友好関係にある南島原市、先般の4.28イベントを契機に古くからの絆をしっかりと確かめ合い、現在ホットな関係にある隣の国頭村、さらには、先月行われたやんばる駅伝大会への本町参加のきっかけ・原点でもある伊是名村等が考えられると思うが、それぞれについて町長はどう考えているか。	町 長  町 長

# 一 般 質 問 通 告 書

平成 2 4 年 第 2 回 定 例 会 No. 2

順 位	質 問 者	質 問 事 項	要 旨	答 弁 を 求 め る 者
2	大 田 英 勝	2 戸別受信機について	(1) 現在配備されている戸別受信機は評判が良く、自己負担による複数配備はできないかとの声があるが、追加配備を検討する考えはないか。また、あるとすれば値段はどの程度になるか。 (2) 事業導入後の転入者に対する配備状況はどうなっているか。	町 長  町 長
		3 1 町政の評価について	(1) 南 町政のこれまでの取組について、公約の実現・達成度という観点から、町長はその評価をどう考えているか。	町 長
3	坂 元 克 英	2 町政のビジョンについて	(1) 本町の将来を展望すると、仕事の創出、働く場の確保が当面する重要課題の一つであるが、基本的な対策をどう考えているか。 (2) 暮らしの質の向上を図るためには、生活基盤整備の必要性は論をまたないが、どのような視点に立ってこれを具体的に推進していく考えであるか。 (3) 人口が減少する中で、島興しには誠の島の良き伝統である助け合いの精神の発揮、町民の絆が重要であると痛感するが、どのようにこれを活用・強化・構築していく考えであるか。	町 長  町 長  町 長 教 育 委 員 長
		4 1 人材育成対策について	(1) オンリーワンの人づくりと教育観光の島づくりはどう進捗し、今後の展望・対策をどう考えているか。 (2) 「島づくりは人づくりから」といわれるように、人材の育成は島興しの重要な課題であるが、その具体策をどう考えているか。	教 育 委 員 長  町 長 教 育 委 員 長
4	喜 村 政 吉	2 少子化対策について	(1) 将来島づくりの要となる人材、子供の数が年々減少しているが、本町で推進している少子化対策の成果はどのようにあらわれているか。また、今後の展望・対策をどう考えているか。	町 長

